

SPIE-OSA Special Expert Talks

アリゾナ大学

ラッセル・チップマン 先生

「太陽系外惑星コロナグラフと偏光
：新しい光学設計への挑戦」



紹介：

ラッセル・チップマン先生はアリゾナ大学の光科学の教授であり、宇都宮大学光学研究教育センターの客員教授でもあります。チップマン先生は、アリゾナ大学の MIT、MS、Ph. D. を光科学で取得しました。先生は OSA と SPIE の特別研究員を務めており、2007 年に旋光測定の研究で SPIE の G. G. Stokes 賞を、2015 年に OSA の光工学部門において Joseph Fraunhofer Award / Robert Burley 賞を受賞しました。先生は近年、異方性材料、電気光学変調器、回折光学素子、偏光散乱光、および他の多くの効果を有する光学系を分析する Polaris-M 偏光線追跡コードを開発しました。

日時：2017年6月5日(月) 14:30-16:00

14:30 - 15:15 講演会

15:15 - 16:00 ソーシャルイベント

場所：オプティクス教育研究センター 4F

コラボレーションルーム

事前申し込み：不要 参加費：無料

終了後にはコーヒータイムもあります！

みなさまのお越しをお待ちしています！

ORGANIZED BY SPIE & OSA STUDENT